





令和2年度 コロナ禍の中でのPTA等、集会における工夫

学校名	活動の様子	内容
<p>5/13 和田小学校</p>	<p>オンライン学級懇談会</p> 	<p>学校と全家庭が、オンライン上で双方向でのやりとりができるようになり、学級懇談会が可能となった。 初顔合わせとなったこの日、児童の様子を話すことで、担任と保護者両者ともに、その後の学校生活に安心感をもつことにつながった。</p>
<p>10/12 千栄小学校</p>	<p>学校保健委員会(講演会)</p> 	<p>昨年の講演会は、体育館にカーペットを敷いて保護者に座っていただいたが、ソーシャルディスタンスを考え、間隔が取れるよう、椅子を並べて座っていただいた。</p>
<p>6/16～18 11/16 丸山小学校</p>	<p>参観日</p> 	<p>1学期は4日間2校時から5校時を全て公開、参観希望日時を予め提出していただき実施した。2学期は、3校時から5校時を前半後半の全6コマに分け、学校が参観日時を名簿順に指定し、実施した。どちらも短時間で5人以下の参観となり、密を避けることができた。学年・学級PTAは、行事等の説明が必要となった9月に学年ごと開始時刻と会場をずらして行った。</p>
<p>4/27 喬木第一 小学校</p>	<p>メールによるPTA総会議案表決</p> 	<p>新型コロナウイルス感染症によりPTA総会が開催できなかったため、メールによる事業計画案及び予算案の表決を行った。メールには承認の賛否を記入する回答欄を設け、実施した。</p>

学校名	活動の様子	内容
<p>9/18 飯田養護学校</p>	<p>PTA 講演会</p> 	<p>以下のような工夫をし、PTA 教養部主催の PTA 講演会を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 例年の広さの3倍以上はある会場(喬木村中央社会体育館)で行った。 ② 密にならないよう、参加者同士の間隔を充分にとるようにした。 ③ 講演の時間を短くした。 ④ 窓を開け、換気した状態で行った。 ⑤ 受付で、健康チェックカード(事前に配布)を提出してもらった。 ⑥ 受付で、アルコール消毒を行った。 ⑦ マスク着用にした。 <p>参加人数も例年並みで、有意義な講演会となった。</p>
<p>7/8 豊丘南小学校</p>	<p>写真はありません</p> 	<p>以下のように、参観授業と学級懇談会を分散して行うようにした。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1)自由参観 <ol style="list-style-type: none"> ①自由参観 I (2時間目) 9:25~10:10 ②自由参観 II (3時間目) 10:35~11:20 (2)学級懇談会 <ol style="list-style-type: none"> ①学級懇談会 I (2, 4, 6年) 15:30~16:00 ②学級懇談会 II (1, 3, 5年) 16:10~16:40 <p>※ それぞれの冒頭で、学校長からの話を入れた。(校内放送)</p>
<p>11/20 鼎小学校</p>	<p>鼎小中学校・公民館共催合同講演会</p> 	<p>校内の集会活動はZoomで行えるようになり、毎年11月に鼎小中学校、公民館共催で行っている合同講演会は、小中学校をZoomで結んで行った。密を避けると共に、移動時間の制約なくでき、小中の連携を深めることにもつながった。</p>
<p>11/20 阿智第一小学校</p>	<p>PTA 講演会</p> 	<p>講師は、リモートで講演を行った。演題は「メディアとのつきあい方を見直そう」保護者は体育館、全校児童は各教室で講演を聴いた。リモートで会場を分散する工夫により、保護者と全校児童が講演の内容を共有することができた。保護者からは、「家に帰ってから子どもと話をすることができた」「親子でメディアとどう付き合い合っていくか、話し合うことは大切だと思いました」との感想があった。</p>

